



Contents

もくじ

創立150周年を迎えて.....	3
お祝いの言葉	4
校歌	5
児童数の推移	6
6年生が作った記念誌.....	7
久里浜小学校の歴史	
1873年～1930年代	8
1940年代・1950年代.....	10
1960年代.....	12
1970年代.....	14
1980年代.....	16
1990年代.....	18
2000年代.....	20
2010年代.....	22
2020年代.....	23
2023年.....	24
150年のあゆみ	28
卒業生からのメッセージ	30
あとがき	31



横須賀市立久里浜小学校 校長
市川 敦義

創立150周年を迎えて

久里浜小学校は、明治6年(1873年)6月13日に、八幡神社の神官大井経豊氏の寺子屋を引き継ぎ開校しました。最初の名前が「第一大学区第十中学区第七十四番小学八幡小校舎」でした。明治8年に名前を「第一大学区第十中学区第七十四番小学八幡小学校」と改称し、明治12年には場所を八幡久里浜四百三十八番地に移転しました。明治17年内川小学校を併合し、「八幡内川学校」と改称しました。明治25年「尋常久里浜小学校」と改称し、明治39年佐原学校と合併し「尋常高等久里浜小学校」となり、12月には現在の久里浜中学校の土地に移転しました。昭和22年現在の「横須賀市立久里浜小学校」と改称し、昭和23年現在の土地に移転しました。昭和35年明浜小学校と分離独立し、現在の大きさになりました。

元号が「明治」、「大正」、「昭和」、「平成」、「令和」と変わっていく中で、本校は今年創立150周年を迎えました。この自然豊かで歴史があり、また交通の要所であるこの久里浜の地で、多くの子どもたちが地域の方々に見守られながら育ち、本校を巣立っていきました。卒業生数は、令和5年3月31日現在16,337人になります。

現在の本校の学校教育目標は「やさしい子」「考える子」「がんばる子」です。この目標に向かって教職員一同、日々の指導にあたっています。これから200周年に向けて、さらに学校と家庭と地域の皆様の連携を強め、この久里浜小学校の児童を育てていければ幸いです。是非、地域の皆様、保護者の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。





人生の大切な思い出に 「創立 150 年に出会えて」

久里浜連合町内会会長
小川 喜久雄

久里浜小学校の 150 周年の記念すべき年に立ち会えるなんて思いもしませんでした。

現在の久里浜中学校にあった久里浜小学校が旧海軍工作学校の校舎の一部(現在の場所)に移転して間もない頃久里浜小学校に入学しました。その頃の学区は佐原、岩戸、久村、を含め久里浜全地域の生徒が通学していました。岩戸や佐原地域からの通学時間は大変でしたが皆元気に通学しました。入学式は旧海軍工作学校の柔剣道の道場を兼ねた弾力がある床の講堂で行い、1年生の時から学芸会があり、講堂の舞台上でクラス全員が一生懸命練習しました。(この講堂で成人式を行いました)6年生まで学芸会があり、久里浜小学校の代表として汐入にあった施設で「アリババと40人の盗賊」を演技しました。毎年行われる「運動会」には家族がお弁当をもって応援に来てくれ校庭が沢山の人で大変な賑わいでした。夏になると体育の時間は水泳を久里浜海岸で行いました。その頃の海岸はきれいで貝が沢山とれました。いたずらをして廊下に立たされたこともありましたが、いつも先生に注意されるときは「全体責任」でした。

この時代の思い出は枚挙にいとまがありません。傘寿を過ぎた現在も亡き担任の先生を偲びながら「6年3組」の同窓会を開催しています。人生で小学校時代はとても大切な思い出を創出してくれた時代でした。久里浜小学校が今後も多くの生徒の良き思い出を創出する学校として、久里浜地区の中核として更なる歴史を多くの人々に刻んでゆく学校であることを願ひ「創立 150 周年」のお祝いの言葉と致します。



150th ANNIVERSARY

PTA 会長
臼井 翔

創立 150 周年おめでとうございます。在校生の皆さんと保護者の方々、並びに地域で子ども達を見守っていただいている皆様にはこの場をお借りしてお祝いと感謝を申し上げます。

私事で恐縮ですが、親子3世代で久里浜小学校にお世話になり、恵まれた自然環境の中で伸び伸びと過ごした事や、楽しかった学校行事の事が今も心に残っています。そんな母校の150周年という記念すべき年にPTA会長を務めさせていただける事をとても嬉しく思っています。

小学校時代の思い出エピソードは、当時久里浜小学校の用務員だった祖母との事でしょうか。夏休みには祖母に連れられプールの掃除、教室のワックス掛け、うさぎのお世話に花壇の手入れなどを手伝いに学校を訪れ、貴重な経験をさせてもらいました。

漁師であった祖父の提案で、天草からところてんを作るという体験型授業を行ってくれた事は、当時にしては珍しい事だったと思います。思い出す保護者の方もいるのではないのでしょうか。

そして、卒業式には花壇いっぱい育てた菜の花で私達を祝ってくれました。

子ども達の笑顔と学びのために尽力してくれたそんな用務員さんであり自慢の祖母(ばあちゃん)でした。

紡いで来た想いを伝え続けていく為にも、教職員、地域、保護者で一体となり久里浜全体で子ども達を育て、200年300年続く未来ある学校であってほしいと心から願っています。

この先も愛であふれる久里浜小学校をみんなで作り上げて行きましょう！

横須賀市立 久里浜小学校 校歌

大木 敦夫 作詞
乗松 昭博 作曲

明るく ♩=84

1. く り は ま の し お か ぜ ふ き て ほ
が ー ら な り わ が ま な び や な
ぐ さ め ー は た か き ふ じ な り
み を き た え こ こ ろ を み が き や ま ざ く ー ら ひ ら
く が ご と く の び ー ら か に い と な ま ん か な

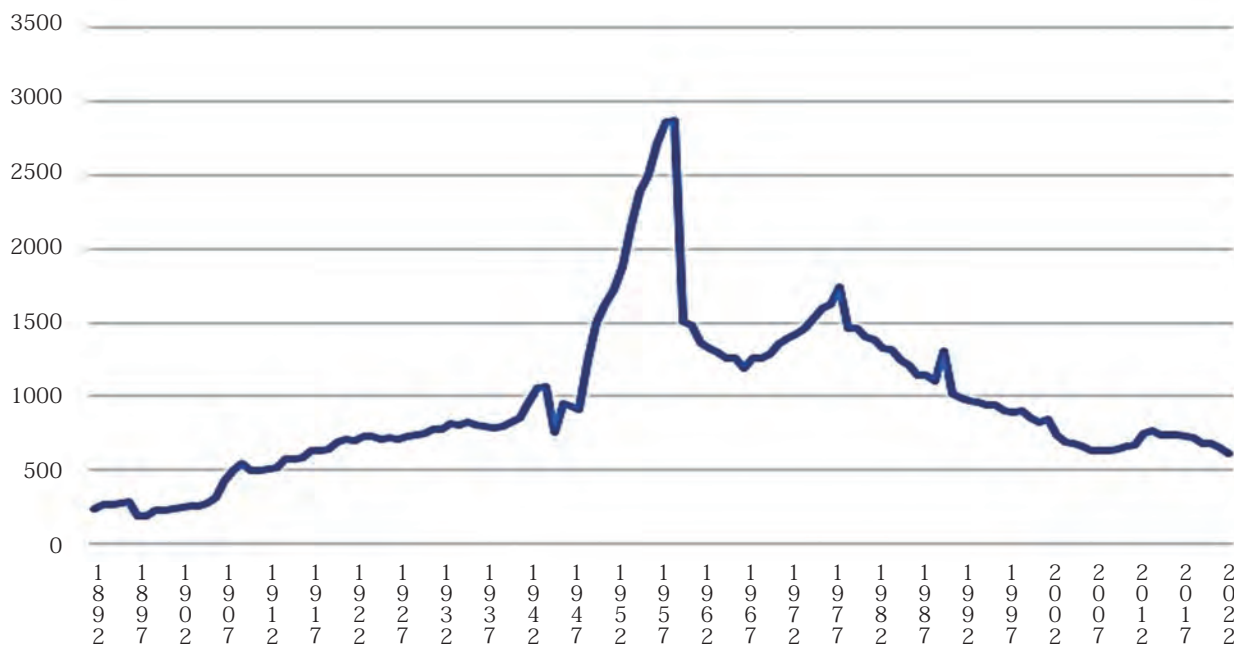
一、
くりはまの しお風ふきて
ほがらなり わがまなびや
なぐさめは 高き富士なり
身をきたえ 心をみがき
山ざくら ひらくが如く
の 伸びらかに いとなまんな

二、
あしか島 燈台見えて
しるべあり わが同胞
あこがれは 遠き海なり
ちえくみて 正しき道に
わか魚のおどるが如く
すこやかに いそしまんな

三、
平作の 流れをうけて
うるおえり わがふるさと
やすらいは 青き空なり
むつみあい 力を合わせ
ぎんなんの 実るが如く
さみどりに 生いたたんな

児童数の推移

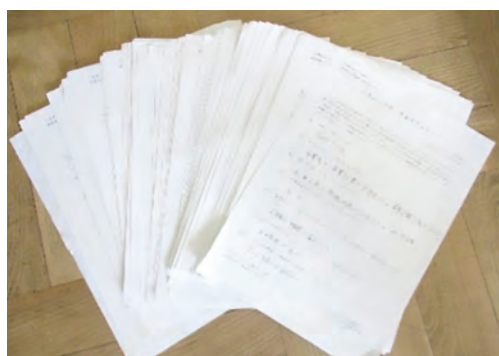
年	児童数	年	児童数	年	児童数	年	児童数	年	児童数	年	児童数
1892年	244人	1914年	576人	1936年	806人	1958年	2862人	1980年	1459人	2002年	849人
1893年	265人	1915年	572人	1937年	795人	1959年	2865人	1981年	1401人	2003年	744人
1894年	268人	1916年	590人	1938年	792人	1960年	1507人	1982年	1381人	2004年	690人
1895年	280人	1917年	632人	1939年	801人	1961年	1481人	1983年	1331人	2005年	686人
1896年	286人	1918年	635人	1940年	822人	1962年	1369人	1984年	1318人	2006年	660人
1897年	188人	1919年	645人	1941年	858人	1963年	1331人	1985年	1253人	2007年	636人
1898年	193人	1920年	687人	1942年	965人	1964年	1299人	1986年	1211人	2008年	631人
1899年	232人	1921年	708人	1943年	1058人	1965年	1257人	1987年	1144人	2009年	631人
1900年	230人	1922年	700人	1944年	1066人	1966年	1256人	1988年	1146人	2010年	644人
1901年	240人	1923年	728人	1945年	759人	1967年	1194人	1989年	1104人	2011年	662人
1902年	249人	1924年	733人	1946年	953人	1968年	1257人	1990年	1305人	2012年	671人
1903年	258人	1925年	715人	1947年	928人	1969年	1260人	1991年	1019人	2013年	747人
1904年	263人	1926年	719人	1948年	915人	1970年	1286人	1992年	991人	2014年	768人
1905年	278人	1927年	710人	1949年	1240人	1971年	1357人	1993年	970人	2015年	744人
1906年	318人	1928年	732人	1950年	1503人	1972年	1395人	1994年	964人	2016年	744人
1907年	431人	1929年	737人	1951年	1629人	1973年	1423人	1995年	946人	2017年	738人
1908年	495人	1930年	754人	1952年	1725人	1974年	1465人	1996年	938人	2018年	726人
1909年	552人	1931年	774人	1953年	1878人	1975年	1533人	1997年	908人	2019年	723人
1910年	498人	1932年	782人	1954年	2158人	1976年	1596人	1998年	898人	2020年	684人
1911年	500人	1933年	816人	1955年	2386人	1977年	1627人	1999年	899人	2021年	682人
1912年	512人	1934年	810人	1956年	2497人	1978年	1742人	2000年	857人	2022年	651人
1913年	520人	1935年	825人	1957年	2715人	1979年	1461人	2001年	829人	2023年	611人



6年生が作った記念誌

■ ゲストティーチャーから学ぶ

この記念誌のほとんどのページが現在の久里浜小学校6年生の手によって作られました。子ども達は5年生のころから久里浜小学校の歴史を調べてきました。久里浜小学校卒業生であり久里浜連合町内会会長の小川さんや、横須賀開国史研究会会長の山本さんに授業をしていただくこともありました。



■ アンケート作戦

様々な年代の久里浜小学校の歴史について学ぶために、久里浜小学校卒業生を対象としたアンケートを実施しました。1955年に卒業した方から、現在の久里浜小学校の保護者の方まで、幅広い年齢の方にご協力をいただきました。アンケートに書かれた卒業生からのメッセージを読んで、久里浜小をよりよくしようと感じる子ども達もいました。

■ 自分たちでまとめる



2021年に配備されたタブレット端末を活用して、これまで調べてきたことを記念誌という形でまとめました。作成途中、やっと作ったページが消えてしまうなどのハプニングも多々ありましたが、子ども達らしい記念誌を作ることができました。次のページから6年生がまとめたものです。

は歴史的事実に対する6年生の感想や意見です。

1873年～1930年代



1931(昭和6)年 早起会の女子のみの記念写真

■ 変化する人数

1884年の人数は126人、10年後の1894年は268人となって100人ほど増えた。

1914年の人数は576人、10年後の1924年の人数は733人となって、1884年から1914年の30年の間で約600人ほど増えていた。

1884年の1クラスの人気はとて
も少なかったけれど、約40年の
間で約600人増えた。1924年
の1クラスの人気は多くて教室
は狭かったと思います。先生は
まとめるのが大変だったの
ではないかと思いました。



1931(昭和6)年の6年生

■ 久里浜小学校を襲った関東大震災

1923年（大正12）年9月1日11時58分マグニチュード7.9と推定される関東大震災が発生した。横須賀市では震度6、死者は683人にも及んだ。久里浜小学校では校舎が大半崩壊したという。



関東大震災後、建て直された久里浜小学校

今とは違ってまだあまり技術が発達していないのに、大きい校舎を立て直すのが大変だろうなと思いました。関東大震災で久里浜小学校にも被害がでたのに、建て直したことに驚きました。もう二度とこのような震災が起きないことを願っています。

■ 今とは違う昔の学校名

1873年（明治6年）6月、最初の校名は、第一大学区第10中学区第74番小学八幡小学舎という名前がついた。1923（大正12年）4月に、久里浜尋常高等小学校となった。2023年現在の校名は横須賀市立久里浜小学校だ。

今と比べて昔の学校名は、名前が長かったり、すぐ改名されたりして、覚えづらいと思いました。昔の人はこの長い名前を覚えていてすごいと思いました。



大正初年の久里浜小学校の様子

■ 変わりゆく校舎

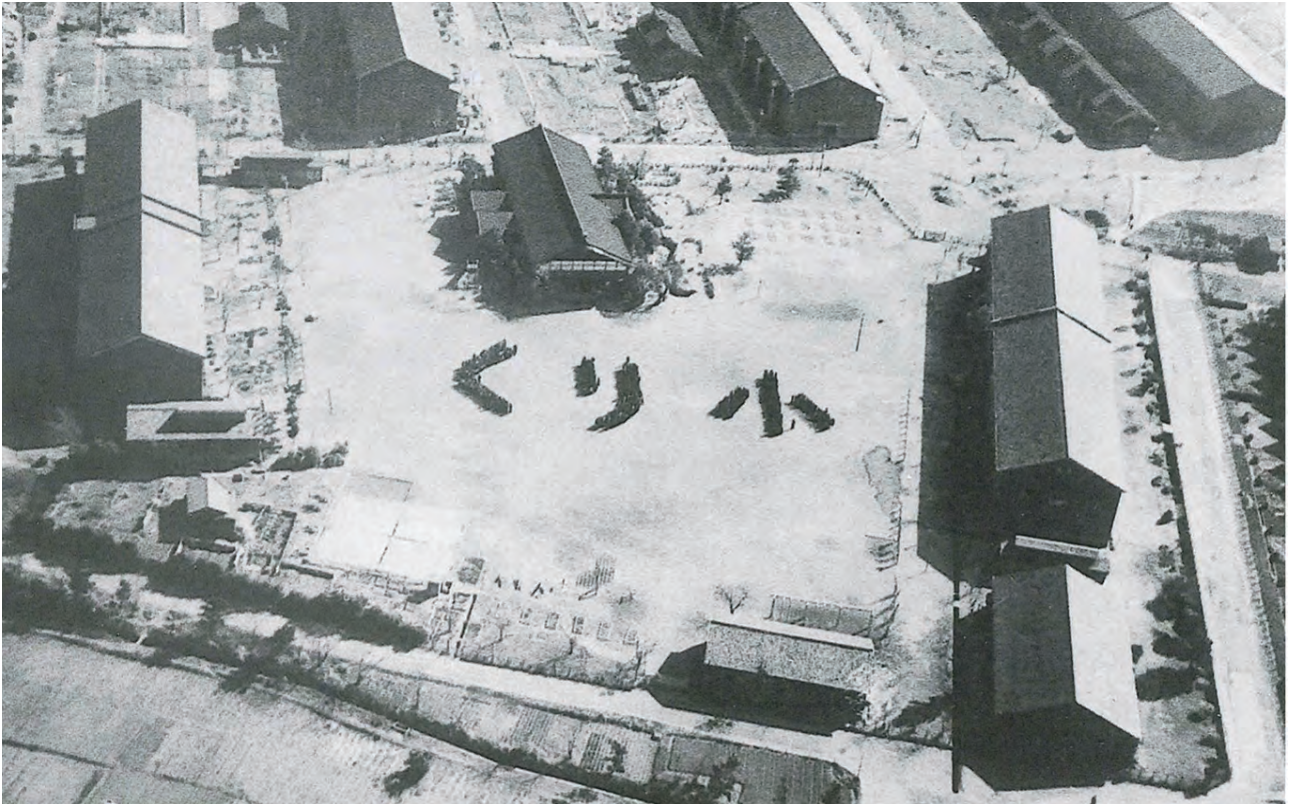
1923（大正12）年久里浜小学校の校舎が関東大震災で多く壊れたが、1925年に新しい校舎が建てられた。1930年には、二階建ての校舎が完成した。当時の久里浜小学校の近くには田んぼが多かった。さらにその頃の久里浜小学校の児童は、すすき原を駆け抜けて帰ったそうだ。

今の久里浜小学校は通学路を歩いて登下校しているけれど、安全ではないすすき原を駆け抜けていったなんてびっくりしました。今の通学路と比べると1873年から1930年の通学路は、とても危険だったのかなと思いました。



1930(昭和5)年の校舎様子

1940年代 1950年代



1948（昭和 23）年 航空写真
現久里浜中学校の場所から現在地（旧外軍工作学校の一部）に学校が移された当時の航空写真。

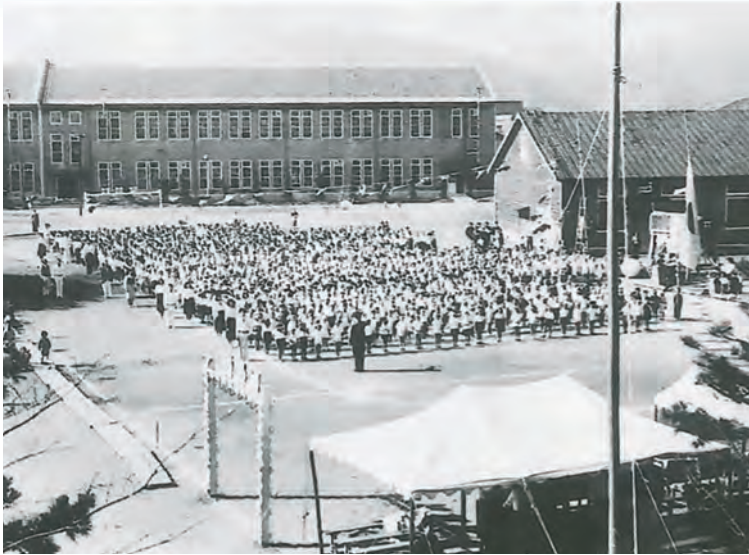
■ アメリカ人児童授業参観

1950（昭和 25）年にアメリカ人の児童が久里浜小学校に授業参観に来ました。その時、青い目の人形が寄贈された。

今から73年前の青い目の人形が今も残っていることが信じられないです。青い目の人形は少し怖いけれど、これからも、大切に扱ってもらいたいと思いました。また、海外と久里浜小学校が関わるイベントがこれからあったらいいなと思いました。



1950（昭和 25）年 アメリカ人児童の授業参観



1950（昭和 25）年 運動会

■ 人数が多い運動会

1950（昭和 25）年の運動会の様子。今とは建物の造りや建物の位置が違うことがわかる。児童は 1503 人もいた。

この写真を見て僕は、今の運動会と比べると多くの人がいるなと思いました。今はない多くの種目があったのかなと思います。奥に今はない古い建物があることがわかります。これを見て時代を感じました。

■ 昔の授業の様子

これは、1940 年代の授業の様子を写した写真だ。この写真から今はない大きな地図のような資料を使って授業をしていることが分かる。また、当時の子ども達の服装は、派手ではなく、シンプルなものが多い。男子は頭を坊主にしている子が多い。

今はこのような大きな資料をつかって授業はしていません。昔の先生は、大きな資料をつかって子ども達に伝えるように工夫していると思った。これはこれで、楽しそうだと思いました。今はクロームブックを使って授業をしています。



1950（昭和 25）年 当時の授業の様子



1950 年代 木造校舎

■ 時代を感じる木造校舎

旧海軍工作学校の木造校舎が教室として使われていた。この頃になると老朽化が進み二階の床が落ちないか心配したほどであったという。また、校舎内は薄暗くて少し怖かったようだ。

2階の床が落ちそうなんて、こわいと思いました。今は、木造校舎ではなくて、鉄筋校舎になりました。昔と比べるとかなり安心です。集中して授業ができます。

1960年代



1964（昭和 39）年 航空写真

■ 久里浜小学校の水泳授業について

1964年の児童数は1299人だった。昔の水泳授業は、久里浜小学校にはプールがなかったので、久里浜海岸まで行っていた。夏休みには水泳指導が行われていた。昔は水泳の授業中にサメが出るがあったので男子生徒は身に付けたふんどしを長くたらし、危険を避けていた。

私は水泳の授業を海でやると知ったとき驚きました。みなさんも久里浜小学校の昔の児童数、水泳の授業を知らなかったと思います。今のプールはずっと昔からあるプールだと思ったので聞いたときは驚きました。



1964（昭和 39）年 水泳指導

■ 横須賀市立明浜小学校 分離独立

久里浜小学校が明浜小学校と分離したのは、児童数が多かったからだ。離れたのは、1960年4月1日で、理由は、児童数2865人も多かったため分離独立した。



1964（昭和39）年 明浜小学校の一部

私は、久里浜小学校が分離独立した理由は児童数ではなく先生の人数が足りなかったからだと思っていました。でも今の児童と昔の児童の人数の違いが比べ物にならないほど昔の児童数が多かったことに驚きました。

■ 木造の新校舎8教室ができるまでの出来事

現 明浜小の校舎は昔、久里浜小の校舎として使用されていた。児童数が増えたので、桜の木がある道をさかいにして、明浜小が独立した。久里浜小では新しく木造の南校舎ができた。その後、南校舎に2教室を増築し、講堂前の大倉庫を壊し花壇を作って、体育倉庫も完成した。

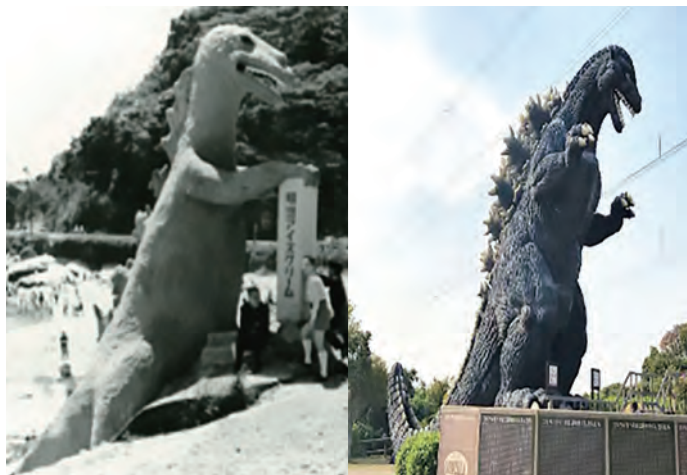
元々明浜小と久里浜小は合併していたことに驚きました。教室もたくさんあったので児童数も多かったのだと思いました。



1960（昭和35）年 校舎全景

■ 花の国の今のゴジラ、昔のゴジラ

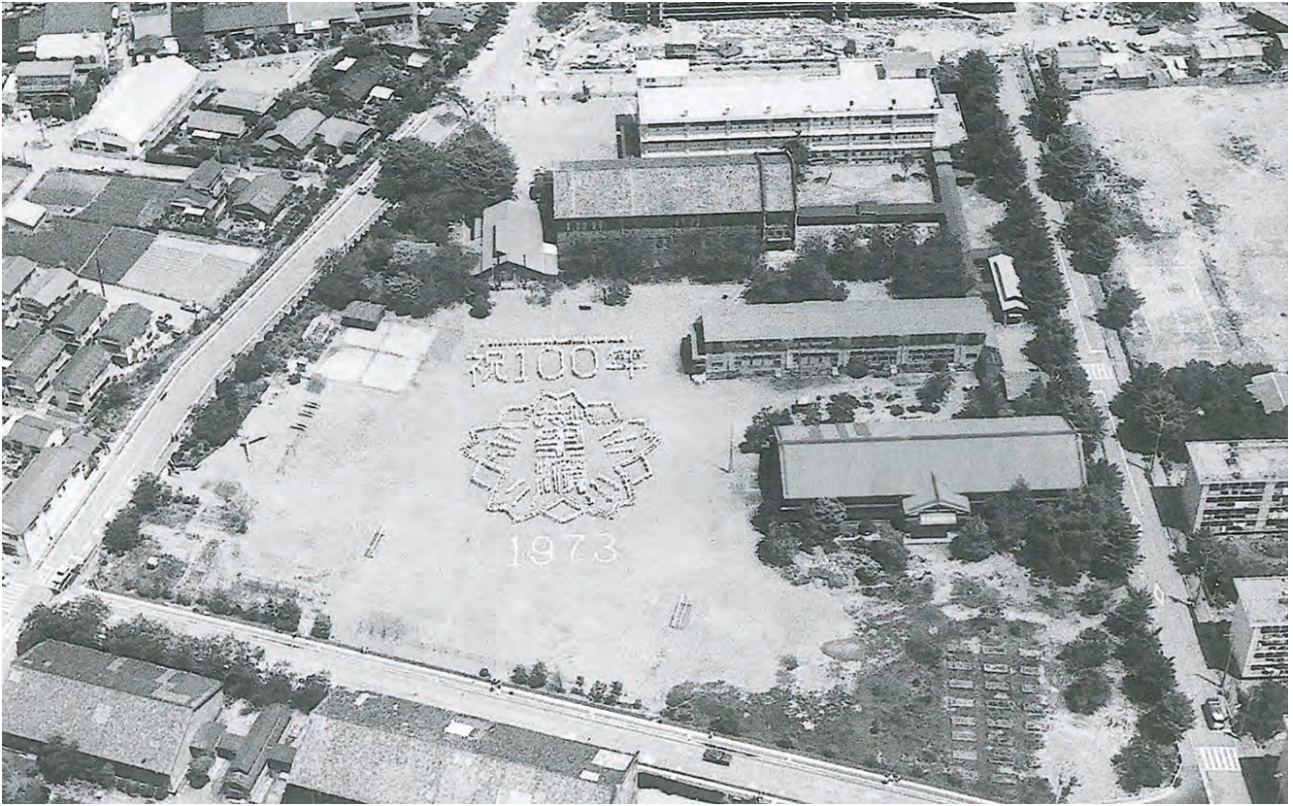
今のゴジラの滑り台、実は2代目！初代は1950年半ば～1960年代、観音崎のたたら浜海岸にコンクリート製の滑り台が存在していた。当時を知る人によれば、地元の横須賀だけでなく、横浜や東京からも小学生が遠足で訪れる人気スポットだった。



花の国のゴジラ

皆さんは、一代目があったことは知っていましたか？私は最初、今の花の国のゴジラが一代目だと思いました。花の国のゴジラ（一代目）が人気スポットだと知りませんでした。私は、1960年に生まれていたら昔のゴジラを見れたのではないかと思います。

1970年代



1973（昭和48）年 航空写真 北側の木造校舎が鉄筋校舎に改築されている。

■ 久里浜小学校創立 100 周年

1973（昭和48）年の創立100周年式典校歌歌碑の建設や、校旗の作成、創立100周年記念誌の発行など地域・保護者の全面協力によって、盛大な記念式典が行われた。

この写真を見て、とても大きな式典なことがわかりました。保護者や地域の協力によりこれほどの大きな式典が行われたことを知って、久里浜小学校の歴史は奥が深いんだなと思いました。



1973（昭和48）年 創立100周年式典

■ 現北校舎完成！



1972（昭和47）年 完成した現北校舎

1972（昭和47）年北側木造校舎解体工事が始まった。そして、1973（昭和48）年現北校舎が完成した。

この写真を見て、造られた当時と今ではあまり変わらず、きれいに保たれてきたことがわかりました。

現北校舎が完成して今年でちょうど50年経ったので、これからも感謝をして大事に使っていきたいです。

■ 平作川のはんらんによる水害

1974（昭和49）年7月8日低気圧による集中豪雨で平作川が氾濫し、久里浜地区に大きな被害が出た。久里浜小学校も被害を受けた。

これを見て、久里浜地区に大きな被害が出でて、びっくりしました。これほど大きな被害が出ても立ち直っててすごいと思いました。このようにいつ水害が起きても大丈夫なように、避難訓練をしっかりしようと思いました。



1974（昭和49）年 平作川の氾濫による水害

■ 講堂解体工場

旧海軍工作学校の武道館として使われていた。この講堂は老朽化により解体された。翌1977（昭和52年）に新しい体育館が新築された。

武道館として使われていたのが、体育館に変わっているという事を初めて知ってびっくりしました。写真を見て大きな工事だったんだなと思います。



1976（昭和51）年 講堂解体工事

1980年代



1984（昭和59）年111周年記念の航空写真

■ プール建設！当時はアルミ製だった

1980年7月にアルミ製プールが完成した。完成する前は、近くの市営プールに行って水泳の授業を受けていたが、プールが完成してからは、学校で水泳ができるようになった。

こんな頃にプールができていたり、プールができる前は市営プールで授業を受けていたことなどに驚きました。



1980（昭和55）年 プール建設工事

■ 祝！創立 110 年達成！



1983（昭和 58）年 久里浜のあゆみ

1983 年 6 月に創立 110 周年記念として、「久里浜小学校のあゆみ」を刊行した。「久里浜小学校のあゆみ」には、八幡小学舎（八幡小学校）から 110 周年までの主な出来事がたくさん書かれていた。

1983 年に 110 周年を迎えていたことから、久里浜小学校は、随分古くからあり、とても古い建物だということを改めて実感しました。今までの航空写真は飛行機を使っていたけど、新しく今回はドローンで撮っていたのでびっくりしました。昔から、航空写真を撮るときに上空から撮っていて現代と撮り方が違うことに驚きました。

■ 久里浜小が木造校舎から鉄筋校舎に変わる

1980 年 6 月に木造校舎を鉄筋校舎に変える工事を行った。その工事の前は、鉄筋校舎と木造校舎が入り混じっていた。

工事をしたおかげで、校庭が大変広くなった。

久里浜小学校は昔、木材できていたなんてびっくりです。もし校舎改装工事を行ってなければ、今ある遊具がなかったかもしれませんね。



1977（昭和 55）年 航空写真
体育館と校庭の間の校舎が、木造校舎

■ 藤棚のルール・いつできた？

1983 年 2 月に藤棚がつくられた。当時から藤棚の石の上に乗って遊んではいけないというルールがあったそうだ。

藤棚について調べてから、少し藤棚について詳しくなったような気がしました。藤棚は、久里浜小学校の特徴の一つでもありますね。



藤棚（写真は 2023 年現在のもの）

1990年代



1993（平成5）年 航空写真

■ 被服室完成

1993年3月に被服室が完成した。

今は家庭科のエプロン作りなどでミシンを使ったりアイロンを使ったりしている。手芸クラブの教室としても使っている。

被服室は大体1970年代くらいにできたのかと思っていたのですが1993年にできたと思った瞬間、「そんな最近にできたんだ」と驚きました。今この被服室でみんなと一緒にミシンを使ってとても楽しいと感じます。



被服室（写真は2023年現在のもの）

■ ペリー公園と卒業生



1990（平成2）年 卒業写真

1990年（平成2年）の卒業生、220人以上がペリー公園で写真を撮った。

この写真を見ると今のペリー公園とあまり変わっていないことが分かる。

ほかにも写真を撮る場所はたくさんあるのに、ペリー公園で写真を撮ることにしたということは、なにか特別な思い出があるのかなと思いました。やっぱりペリー公園は久里浜の人にとってかけがえのない場所なんだと思いました。

■ 楽しかった図工展

低学年、中学年、高学年で全校生徒に分かれて図工の作品を飾る。人数が多かったので①低学年②中学年③高学年に分かれて展示された。放課後、保護者も見に来ていた。他の学年の作品を鑑賞できて楽しかったそうだ。

体育館全体を使って図工の作品を鑑賞するなんて考えたことなかったから1回やってみたいです。先輩たちの作品を見て学べるし、新しい発見ができるのでやりたいと思いました。



1995（平成7）年 図工展

■ ついに鉄棒が完成した！

授業や休み時間に使っている鉄棒は1995年にできた。

1995年に鉄棒ができたのを知って意外と最近できていた事を知りました。その前までは鉄棒を使った授業をどうしていたかが気になりました。今では、鉄棒があるので、体育の授業で鉄棒を使ってしっかりと練習をしたいと思いました。



校庭にある鉄棒（写真は2023年現在のもの）

2000年代



2003年（平成15）年航空写真

■ 地震に耐える校舎

久里浜小学校は、2004年に耐震工事を完了した。耐震工事をした場所は、V型になっているところ。耐震工事をした理由は、大きな地震が起きて校舎が崩れないようにするため。

耐震工事をしていなかったら、もしかしたら東日本大震災で校舎が崩れていたかもしれません。耐震工事をしたおかげで今があり、みんなで楽しく学び合い、みんなで最高のクラスを作れていると思いました。



耐震工事を完了した校舎（写真は2023年現在のもの）



特別支援学級「ひまわり」の教室の様子
(写真は2023年現在のもの)

■ 特別支援学級設置

久里浜小学校は、2009年に特別支援学級が設置された。ここでは一人一人のペースに合わせて授業を進める場所。明浜小学校だけに特別支援学級があって、明浜小学校までいくのが大変だったが、ついに久里浜小学校にも特別支援学級が設置された。

私は、久里浜小学校に特別支援学級が設置されたことを知って久里浜小学校は、一人一人のペースに合わせてあげられる優しい学校なんだと感じました。

■ くりっこフェスタ 総合的な学習の時間の発表会

くりっこフェスタは、総合的な学習の時間で学んだことをまとめて発表する会である。久里浜小学校の児童たちだけでなく保護者の方も参観した。発表の仕方は、グラフで表したり、演技で発表したりなど様々な方法があった。

総合的な学習の時間で学んだ自然のことや、環境のことなどをいろいろな人に知ってもらいたい機会だと思いました。また、日々の学習を振り返ることもできることがいいなと思いました。



くりっこフェスタの様子 (写真は2015年のもの)

■ ぎんなん祭り

ぎんなん祭りは、もともと昭和52年にぎんなん文庫として学校図書の実を願った行事として始まった。その後ぎんなんバザーからぎんなんまつりと名前をかえ、地域の人からも親しまれているお祭り。PTAが主催している。

ぎんなんまつりは年に一度の行事ですが、2020年度からは新型コロナウイルスによって開催できていません。僕はこの行事が好きなので少し悲しいです。これからはできるといいと思っています。



ぎんなんまつり 久里浜中学校吹奏楽部のコンサート
(写真は2018年のもの)

2010年代



2013（平成 25）年 航空写真

■ 卒業生の思い出

久里浜小学校の卒業生にアンケートをとった。思い出に残っている行事は何かと聞いた結果、2010年代の卒業生のなかでは、「運動会の騎馬戦、組体操」や「2分の1成人式」が人気だった。

昔は組体操や2分の1成人式をやっていたことに驚きました。2分の1成人式という行事を初めて聞き、どのようなことをやっていたのかが気になりました。



2019（令和元）年 運動会「騎馬戦」

2020年代【コロナウイルス感染症が流行】

■ マスク生活



2023（令和5）年 今でも全員が
前を向いて食べる給食の時間

コロナウイルス感染症が流行した約3年間はマスクをつけて生活をした。給食のときは向かい合う班の隊形にはしないで、前を向いて静かに食べた。誰も話していなかったのも、とても静かな時間だった。

マスクをしていることで表情が分かりづらいたいことがありました。また、（私たちは）みんなでワイワイしながら楽しく給食を食べたいです。

■ 少し変わった運動会

コロナが流行してから運動会のかたちが少し変わった。全校児童で行うことはなくなり、1・2年、3・4年、5・6年のブロック別に分けられるようになった。運動会の競技も3種類から2種類に少し減った。

人数も少なかったのも、その分ぎやかさも減りました。私達は全校児童で運動会をやりたかったです。



2021（令和3）年 マスクを着用しての運動会の開会式

■ パーテーション設置

コロナ禍で感染を防ぐために授業中や給食の時など常にパーテーションをつけていた。すると、黒板が見えなかったり、声が聞こえづらかったりした。

最初はきれいなパーテーションでしたが、使っているうちに、すりガラスのように汚れてしまいました。感染予防として大切でしたが、パーテーション生活は不便で大変でした。



2022（令和4）年 パーテーションを机につけて勉強する様子

2023年現在の1日【1・2・3年生の授業】



あさがおに水をあげる1年生

1年生 あさがおの水やり

1年生はあさがおを育てている。朝や休み時間に自分のあさがおに水をあげている。育ててできた種は、来年の1年生にプレゼントする。

毎日あさがおにしっかり水をあげていました。楽しそうに育てる姿が可愛らしかったです。

2年生 1年生と学校探検

2年生では、1年生のために学校探検を毎年やっている。学校の色々な場所を知ってもらうために、2年生が学校を案内する。

おにいさん・おねえさんになった2年生。教室や部屋の説明を1年生にもわかるように説明しています。堂々と説明している姿がたくましく見えました。



1年生と手をつないで案内をする2年生



3年生が育てている蚕

3年生 初めての社会と理科

3年生では、新しく社会と理科の学習が始まる。社会では、自分たちが住んでいる横須賀市の様子を調べる。理科では、蚕を育てる。実際に飼育しながら、昆虫について学ぶ。

3年生が頑張って蚕をお世話する姿が見られました。蚕のために毎日新鮮なクワの葉を取っていた姿から、命を大切にしていることが伝わりました。

2023年現在の1日【給食～休み時間】



揚げじゃがいものそばろ煮、黒パン、野菜スープ、チーズ、牛乳

新メニューがたくさん！

最近是新メニューが沢山でている。「ヤンニョムチキン」や「スパゲッティサラダ」など、とても美味しい給食が増えている。そして、6年生の人気の給食メニューは「揚げじゃがいものそばろ煮」だった。

私も調理員さんの愛情のこもった甘じょっぱい揚げじゃがいものそばろ煮が大好きです。

昔とは違うそうじの仕方

昔は手でぞうきがけをしていたが、2021年からは新しくクリップワイパーを使うようになった。始まったきっかけは、コロナウィルスの感染対策だった。

しゃがんでぞうきがけをしていたところに比べて、立ったままそうじができるので、すごく楽になりました。



ぞうきを挟んでぞうきがけをしている様子



休み時間にバスケットボールを楽しむ6年生

学年の昼休みの遊び方のちがい

休み時間は校庭で楽しそうに遊ぶ子たちが多い。学年によって校庭での遊び方も様々だ。1年生は遊具、2年生はドッジボール、3年、4年、5年生はサッカー、6年生はバスケットボールで遊んでいることが多い。

校庭で元気いっぱい楽しそうに、みんなで遊んでいます。校庭が広いので、サッカーコートとバスケットコートは2コートずつあります。みんなで譲り合いながら使っています。

2023年現在の1日【4・5・6年生の授業】



漢字ドリルに取り組む4年生

漢字が増える4年生

4年生は6年間で一番覚える漢字が多い。その数は202字もある。都道府県の漢字があるため、その分覚える漢字が多くなる。さらに、「媛」や「淵」など、難しい漢字も多い。

自分たちも多くの漢字を覚えるのが大変でした。4年生にも頑張ってもらいたいです。

米作りに挑戦する5年生

5年生の総合的な学習の時間では、米作りをしている。一人一人バケツで稲を育てている。また、中庭にある小さな田んぼにも田植えをして育てている。

泥だらけになりながら田植えをしていました。米作りという貴重な経験を通じて、食べ物を作ることの大変さを感じて、これからは生かせるといいですね。



田植えをする5年生



歴史の授業をしている6年生

歴史を学ぶ6年生

6年生の社会の授業では、新しく歴史の勉強が始まる。昔の出来事や戦国武将を楽しみながら学んでいる。

今では、信じられない出来事が多くて驚きます。歴史を学んで、今の生活に繋げ、これからは生かします。

2023年現在の1日【クラブ・委員会・行事】



色とりどりのスライムを作る科学クラブ

他学年と交流 クラブ活動

4年生から6年生が行っている。球技クラブや陸上クラブなど屋外でやるものと、手芸クラブやパソコンクラブなどの屋内でやるものがある。クラブは全部で11こあり、2023年には新しく体操クラブもできた。

他学年と絆を深めることができ成長に繋がります。月に1度あるクラブがいつも待ち遠しいです。

学校を支える 委員会活動

委員会は10こあり、5年生と6年生が行っている。図書委員会や放送委員会は毎日当番として行っている。集会委員会や体育委員会など、イベントで活躍する委員会もある。また、委員長は代表委員会に出席したり、委員会をまとめたりするなど、色々な場面で活躍している。

委員会があるおかげで学校生活がより楽しく、より充実したものになります。当番をしたり、イベントを計画したり学校を盛り上げています。



雑草を取る栽培委員会



1年生と6年生のたてわり遠足

思い出に残る さまざまな行事

学年によって色々な行事が毎年ある。5年生は足柄ふれあいの村へキャンプに行く。6年生は日光へ修学旅行に行く。

他にも、運動会や遠足、ぎんなん祭りなど、全学年が楽しめる行事もたくさんある。

楽しい思い出がたくさんできます。みんなで協力することが多いので成長できたと思います。ぼくは、5年生のときに行ったキャンプが一番思い出に残っています。みんなで作ったカレーはいつもより美味しく感じました。



150年のあゆみ

年度	主な出来事
1873年	八幡神社官大井氏の寺子屋を引き継ぎ開校。 校名は第一大学区第10中学区第74番小学八幡小学舎と称する。
1875年	第一大学区第10中学区第74番小学八幡小学校と改称。
1879年	八幡久里浜438番地に移転。
1884年	内川新田に設置の内川小学校を併合し、八幡内川学校と改称。
1892年	尋常久里浜小学校と改称。
1906年	尋常高等久里浜小学校と改称。4月1日、佐原学校を併合し、12月八幡久里浜72番地（現久里浜中学校の地に）校舎起工。
1916年	校舎増築工事
1923年	久里浜尋常高等小学校と改称。関東大震災にあい、校舎はほとんど倒壊。
1930年	校舎増築工事
1937年	久里浜村は横須賀市に併合、横須賀市久里浜尋常高等小学校となる。
1941年	横須賀市久里浜国民学校と改称。
1944年	戦争激化により、3年生以上の初等科児童は愛甲郡三田村に学童集団疎開。
1947年	横須賀市立久里浜小学校と改称。
1948年	内川新田1880番地（現在地）旧海軍工作学校の一部に移転。
1960年	明浜小学校分離独立。新校舎8教室完成。落成式を行う。
1970年	鉄筋校舎9教室増築竣工。鉄筋校舎12教室、前記の西側に接続して増築。
1973年	創立100周年記念式典 第1校舎西側解体。旧校舎解体プレハブ3教室を移動。
1974年	鉄筋校舎8教室・給食室・職員室他増築。 集中豪雨で平作川が氾濫。久里浜小も被害がでた。
1976年	9教室・資料室・渡り廊下等増築。
1977年	体育館の改築。
1978年	鉄筋校舎3階建2教室・職員室・理科室・家庭科室・図工室・音楽室増築。 木造校舎（旧兵舎）の鉄筋校舎改築最終工事完成。
1979年	12基の散水器校庭に新設。神明小学校開校により、久里浜7～9丁目児童、明浜小学校に移る。
1980年	木造校舎解体、全部鉄筋校舎となり、校庭広くなる。アルミ板製プール完成。
1981年	ボール投的板完成
1982年	焼却炉設置。全教室のテレビをカラー化する。

1983年	藤棚完成。運梯完成。 創立110周年記念として「久里浜小学校のあゆみ」を刊行。 給食室改造工事竣工。
1984年	校庭整備工事完成。落葉集積所完成。
1985年	中庭に砂場・観察池・学級園・流水実験装置完成。中庭をアスファルト舗装化。 小動物飼育小屋完成。
1986年	アスレチック1基完成。体育倉庫増設。北校舎第1期工事・便所（東側）を改装。
1988年	北校舎教室に黒板灯を設置、室内灯の増設。黒板を磁石黒板に替える。
1989年	夜間・休日無人化校になる。
1990年	南校舎教室、磁石黒板になる。校庭遊具（コンビネーション、チェーンネット） を設置。図画工作科用焼窯庫を設置。
1991年	被服室完成。
1992年	特別活動室完成。
1993年	百葉箱新設。
1995年	運動場に鉄棒一連設置・保健室前に足洗い場設置。
1996年	緑化計画によるフェンスグリーンアップ工事。
1997年	新体育倉庫竣工。給食室全面改修工事及び配膳室改修工事完了。 北校舎西側便所改修工事完了。
1999年	北校舎東側トイレ改修
2001年	北パソコン室設置工事完了
2002年	南校舎屋上防水工事完了
2003年	創立130周年記念 わいわいスクール教室設置工事完了
2004年	耐震工事完了。
2008年	校内LAN設置。
2009年	特別支援学級設置。
2010年	校庭改修工事実施。
2013年	創立140周年記念として「祝う会」開催。
2014年	北校舎外壁工事完了。
2015年	南校舎2階および北校舎3階廊下補修工事完了。
2020年	新型コロナウイルス感染防止のため休校（4月・5月） 南校舎外壁塗装工事完了
2021年	GIGAスクール設置工事 児童一人一台タブレット端末配備。各教室内線設置
2022年	なごみルーム設置
2023年	創立150周年行事開催 150周年記念誌作成

卒業生からのメッセージ

～これから久里浜小学校がどんな学校になってほしいですか？～

明るく仲よく元気よく!!!大人になっても会う仲間がたくさんいるよ

1998年 卒業生

子ども達一人一人が大切にされ、存在感や自己表現の喜びを実感し、生きる力が身に付けられる教育環境の場になってほしい。

1969年 卒業生

150周年とは言わず、数百年先まで久里浜小が栄え、皆様が卒業後にも地域に貢献できる人を育ててほしい。

1968年 卒業生

一人一人が大切にされる学校。

1962年 卒業生

仲よく、自由にいられる学校であってほしい。

1996年 卒業生

これからも一人一人の児童に目が向けられる温かい学校であってほしいと思います。

1968年 卒業生

かわらないことは小学生たちが元気なこと。これからもそのまま純真でいてほしい。地域の人たちとかかわり、高齢者とかかわりをもっとしてほしい。

1968年 卒業生

明るく元気にきちんとあいさつ、お礼を言える子が増えてほしいと思います。

1983年 卒業生

ちがいを受け止められる、
ちがいを認め合える学校

1996年 卒業生

子ども達が元気いっぱい走り回
ることができる学校であってほ
しい。他人を認め、多種多様な
考え方を知ってほしい。

1968年 卒業生

先生と生徒の仲良い楽しい
学校になってほしい。

1978年 卒業生

上級生が下級生に優しくで
きる学校

1996年 卒業生

いじめのない久里小

毎日楽しく学び学校行事や校外
学習にも力をいれてほしい。

1955年 卒業生

卒業して40年近くたちますが、
今の子ども達が大人になったと
きに自慢できる学校になってほ
しいです。150周年おめでとう
ございます。

1979年 卒業生

個性を尊重し、のびのびと生き
ていける学校

2006年 卒業生

先生の影響はとても大きいと思
います。子どもの成長を止めて
しまわないよう、お願いします

1979年 卒業生

みんな平等で、元気に通え
る学校がいいな。

1962年 卒業生

あとがき

教頭 佐々木 崇浩

ペリー来航の地、久里浜。1853年、ペリーが久里浜に上陸してからわずか20年後の1873年（明治6年）に久里浜小学校の前身である八幡小学舎が開校しました。それから150年、久里浜のまちの発展とともに久里浜小学校も歴史を刻んできました。

2023年（令和5年）6月、歴史ある久里浜小学校は、めでたく150周年を迎えました。150周年記念に当たり、6年生を中心とする久里浜小学校の児童が一年以上に渡って記念行事開催と記念誌の制作を進め、12月8日に150周年記念行事を開催することができました。PTAの方々や地域の方々も久里浜小学校の150周年記念をお祝いしていただき、また、多方面にわたり多大なご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

歴史ある久里浜小学校に、これからも子どもたちの元気な声が響き、200年、250年と続いてくれることを願っています。また、久里浜のまちが今後ますます発展し、久里浜に住む皆様にとって多くの幸せが訪れることを祈り、あとがきといたします。

横須賀市立久里浜小学校
創立150周年記念誌

発行日 令和5年12月

編集 久里浜小学校職員
久里浜小学校6年生児童

協力 久里浜小学校PTA

制作 (株)フォトスタッフ